自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

静岡県教育委員会
教育広報紙

平成30年（2018年）2月5日 月曜日 第196号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3134 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県教育委員会 新委員よりご挨拶

伊東（いとう） 幸宏（ゆきひろ） 氏

任期：平成29年12月21日から平成33年12月20日

早稲田大学大学院博士後期課程修了。静岡大学情報学部教授、同大情報学部長、同大学長などを経て、平成29年から同大顧問・名誉教授・特任教授、浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター長を務める。静岡県公立大学法人評価委員会委員、東静岡駅南口グランシップ芝生広場活用方策検討会議委員。

ご挨拶

人口減少が進む中で、ロボットやAIが多くの労働現場で大きな役割を担いつつあります。半数近い職業がロボットやAIに取って代わられるという予想もありますが、人間が人間にしかできない能力を発揮すべき状況は決してなくなりはしないでしょう。そのような状況に柔軟に対応する力を育む教育が今後もますます重要になってきます。そんな学びの環境創りのお手伝いができればと思っています。また、ITやAIを積極的に学びに活用することも考えていきたいと思っています。

来年度からの小学校外国語活動の授業に不安を抱えているA先生のお悩み解決編

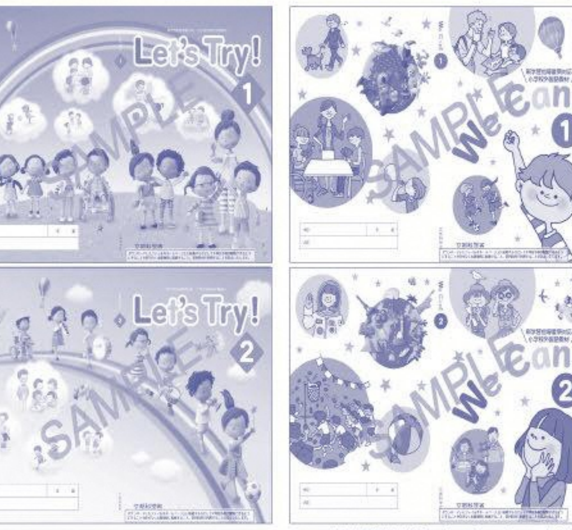
～あなたのその「不安（fu'an）」、aっと気付けば、funになる?!～

Q 来年度から使う外国語活動の教材って、今使っている「Hi,friends!」じゃないんですか？

A 来年度から新学習指導要領の移行期間なので、5・6年生には、「Hi,friends!」と新教材「We Can!」が合本されたものが学校に配付されます。3・4年生用の新教材は「Let's Try!」です。

どちらも子どもたちが興味を持ってページを開けるようにさまざまな工夫がされていますよ。

3・4年生用　**5・6年生用**



〈文部科学省ホームページより〉

Q 外国語活動の経験もあまりないから、先生用の指導書がないと自信がないなぁ。

A もちろん、先生用の指導書は配られますよ。今回の指導書の特徴の一つとして、音声が聞けるQRコードがあります。QRコードを読み取るだけで、活動ごとの英語をすぐに聞くことができます。授業準備に役立つこと間違いなしです。

指導書以外にも、「Hi,friends!」と同様に、教材の誌面をそのまま映し出すことができたり、たくさんの映像資料を見ることができたりする「デジタル教材」も配布されます。

♪ Let's try ♪
音声が聞けるQRコード
「Let's start our English class.」などの英語が流れます。

Q 英語は好きなんだけど、話すのは苦手だなぁ。

A YouTubeには、発音トレーニング用の動画がアップされているので、ちょっとした時間を使って、英語力向上の自己研修ができますよ。

もちろん、校内研修でも大いに活用できます。

〈You Tube MEXTチャンネルより〉

Q 私の学校では来年度、5・6年生で「50時間」授業を行う計画です。文部科学省が示している「Hi,friends!」と新教材の両方を組み合わせた「50時間」というのは、正直、想像ができませんし、年間計画を今から作れるのか、とっても不安です…

A 安心してください。そういった声にお答えするため、県教育委員会では現在、平成30年度5・6年生用の単元計画例（50時間分）を作成しており、本年度内には各学校にお届けする予定です。移行措置対応をする学校なら、そのまま使える内容となっています。ぜひ、活用してください。先生も子どもたちと一緒に、**English is fun!!**

【義務教育課】

みんなで東京2020オリンピック・パラリンピックに参加しよう!

～オリンピック・パラリンピック教育を伊豆から全県へ進めます～

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会自転車競技が伊豆市の伊豆ベロドロームで開催されます。その周辺地域の小中高8校がオリンピック・パラリンピック教育推進校となり、児童生徒が積極的にオリンピック・パラリンピックを通じた学習に取り組んでいます。

県教育委員会では、大会そのものへの興味関心の向上だけでなく、スポーツの価値への理解、規範意識の養成、国際・異文化理解、共生社会への理解など、多面的な教育的価値を持つオリンピック・パラリンピック教育を推進しています。

教育推進校
【伊豆市】修善寺南小学校・伊豆総合高等学校　【伊豆の国市】大仁小学校・大仁中学校・伊豆中央高等学校
【伊東市】八幡野小学校・伊東北中学校・伊東高等学校

教育推進校の主な取り組みを紹介します

オリンピアン・パラリンピアンが学校で講演

伊豆中央高等学校では、リオパラリンピック車椅子バスケット日本代表主将の藤本怜央さん（写真）をお招きし、夢を持つことの大切さや、選手生活を続ける中で心が折れそうになったときのお話をしてもらいました。一流の選手のプレーを間近に見ることもでき、貴重な経験となりました。

パラリンピック競技体験授業

大仁中学校では、アイマスクを着けて音の出るボールでプレーする「ブラインドサッカー」（写真）、鈴の入ったボールを転がしてゴールに入れる「ゴールボール」、座った姿勢で行う「シッティングバレーボール」などのパラスポーツを授業で実施し、障害者アスリートへの理解を深めています。

校内オリパラ図書コーナー・情報コーナー設置

修善寺南小学校では、学校内に図書や情報のコーナーを設置し、日常的にオリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高める取り組みを行っています。

ジャパンパラサイクリングカップ観戦・外国人選手との交流

平成29年11月、障害者自転車競技の国際大会ジャパンパラサイクリングカップが、伊豆ベロドロームで開催され、出場した各国の選手と教育推進校の児童生徒が交流しました。外国人アスリートとの交流は、国際的な視点で日本やオリンピック・パラリンピックを考えるきっかけとなりました。

教育推進校の児童生徒の声

- 藤本選手の話を聞いて、自分も今後の進路選択に向けて、夢を持って努力し続けていきたいと思いました。
- 一流のアスリートのプレーを間近で見られてすごさを実感して感動しました。
- パラリンピアンと交流して、体験したからこそわかる不自由さを感じることができました。競技に対する関心が高まり、共生社会について考えるきっかけになりました。
- 掲示コーナーや図書コーナーのおかげでオリンピックのことを詳しく知ることができ、大会がとても楽しみになりました。

2020年に向けて

教育推進校の指定を伊豆市周辺だけでなく、県内全域に拡大し、一層の推進を図っていく予定です。

2020年、日本に、そして静岡にオリンピック・パラリンピックの熱い夏がやってきます。

世界中の注目が集まるこの大イベントが心に残る経験となるよう、みんなでオリンピック・パラリンピックに参加しましょう!

【健康体育課】

実践NOTE 391

思考力・判断力・表現力を育成する美術の授業

静岡市立賤機中学校　教諭　萩原　彰彦

授業中の筆者

はじめに

昨年度まで2年間、静岡市教育センターの課題研究推進委員として、「思考力・判断力・表現力を育成する美術の授業」に関する研究に取り組みました。その中で実践した題材をご紹介します。

題材について

美術科では、見栄えの良い作品の完成を目的とするのではなく、生徒がその題材を通して何ができるようになるのかを考えることが重要です。デザインの学習では、生徒が目的や機能を意識し、思考力、判断力を働かせながら試行錯誤を経て、形にしていく表現の過程に学びがあると考えています。そのような考えを踏まえ、「賤機中の魅力を伝えるポスター制作」の題材を実践しました。本題材では、試行錯誤や発想の具現化がしやすいとの理由で、絵の具による彩色や手描きのレタリングではなく、自分が撮影した写真にパソコンで文字をレイアウトするという制作方法を取りました。

ポスターに使う写真を撮影する生徒たち

思考力・判断力・表現力を育成するための手立て

【問いの明確化】

ターゲットを「来年度入学する小学6年生」、ミッションを「賤機中の魅力を知って入学が楽しみになること」とし、「どのような工夫をしたらミッションを達成できるだろう」という問いを投げ掛けました。また、学区の小学校に、生徒のポスター作品の掲示を依頼しました。伝える相手と目的が明確化し、実際に伝える場を設定したことで、生徒の活動に必然性をもたせ、主体的な学びにつながりました。

【力がつく交流の場の設定】

1人で1作品を作るのではなく、4人で4枚のポスター作品を制作するチームデザインの形式を取りました。生徒同士で課題や目標を共有し、自然に対話ができる環境を保障しようと考えたためです。交流することで、考えが広がったり、自分と違う見方に気が付いたり、対話的な学びが充実する様子が見られました。

チームで話し合いながらポスターを作成

【深い学びにつながる鑑賞活動】

作品の構想に入る前に、静岡大学でデザインを学ぶ学生を招き、ポスター制作における試行錯誤について、話をしてもらう機会を設定しました。作り手と直接関わり、対話をすることで1枚のポスターに多くの思考、判断の過程があることを実感し、深い学びのある表現活動につながる鑑賞活動が実現できました。

成果と課題

全ての授業で対話的、協働的な活動を取り入れるのは簡単ではありませんが、関わり合う材料や明確な目的を意図的に与えることで、学びの質が改善したと思います。その一方で、活動をさらに深い学びにつなげていくためには、個々の生徒の関わりのスキルを高め、教師が話し合いの基本形を提示したり、細かい指示を出したりする場面を減らしていく必要があると感じました。そうすることで、主体的、対話的な学びがさらに活性化し、学びが深まっていく良い循環が生まれるのだと思います。生徒たちが安心して自分の考えを出し合い、共通のゴールに向かう活動ができる集団を育てるため、今後も継続的な指導が必要であると感じました。

生徒が作成した賤機中の魅力を伝えるポスター

実践NOTE 392

より良い生き方を求めるための道徳教育を目指して
～「考え・議論する道徳」を通して～

御殿場市立御殿場小学校　教諭　萩倉　康

生命尊重の授業を行う筆者

平成23年10月、衝撃的なニュースが報道されました。大津市で起きたいじめ自殺事件。当時、教育学部に通う学生だった私にとって、多くのことを考えさせられ、また、やりきれない思いが深く残った事件でした。それ以来ずっと、「いじめは絶対に許さない」「自他の個性を大切にしながら仲間と関わってほしい」という思いを強く持ち続けています。そして、多くの考えに触れ、より良い生き方を求めるための道徳教育を目指し、日々、効果的な資料や授業展開の工夫について研究しています。

子どもたちの心に届く教材

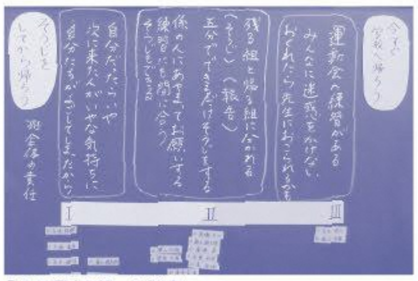
文章を読むことが苦手な子どもでも意欲的に考えられるようにするため、自作の紙芝居「おみやげ」を使った授業を行いました。紙芝居には、登場人物の表情に注目して考えられるという良さがあります。この授業では、「思いやりを大切にして嘘をつく」「正直に苦手なことを伝える」という2つの意見を基に議論を交わしました。「相手が関係の浅いけんたくんだったらどう？」と相手の立場を変えて発問すると、考えが変わる子どもが出てきました。子どもたちは議論を通して考えを深め、相手の立場に立って思いやる価値に気付きました。

自作の紙芝居「おみやげ」

紙芝居の他にも、NHK「ココロ部」の映像教材や4コマ漫画、読み物資料集（文部科学省）、モラルジレンマ教材など、子どもの実態に合わせて教材を選んでいます。

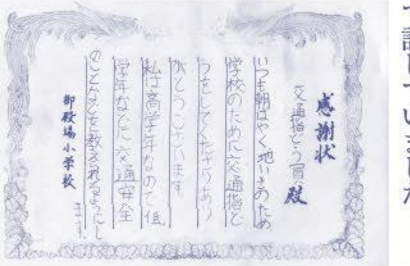
発問とそれに伴った板書の工夫

議論を生むための工夫として、自分の心がある位置にネームプレートを貼る「心の帯」を使って気持ちや考えを可視化するようにしています。学級全員の心がどこにあるかが見えるので、議論が活発になります。6年生の授業では、「親が諸事情のために育てることのできない新生児を匿名で預かる『こうのとりのゆりかご（赤ちゃんポスト）』に賛成か、反対か」という発問から、「心の帯」を使って討論を行いました。賛成側からは「赤ちゃんの命を奪ってはいけない」などの意見、反対側からは「『こうのとりのゆりかご』を頼りにして簡単な気持ちで赤ちゃんを産んでしまうかもしれない」などの意見が出されました。涙を流しながら発言する子どももおり、議論を通して生命尊重の価値に気付きました。


「心の帯」を使った板書

表現活動の工夫

昨年4月、5年生を対象に道徳についてのアンケートを行いました。子どもたちの回答からは、道徳的価値を自分と関連付けて考えることがあまりできていないことが分かり、動作化や役割演技、手紙を書いて渡す活動など、授業での表現活動を工夫する必要性を感じました。そこで尊敬・感謝の価値に迫る授業の中で、日頃お世話になっている人たちに感謝状を書いて渡す活動を取り入れました。実際に感謝状を渡した子どもは「直接お礼が言えてよかった。感謝を行動に移したいという気持ちが高まった」と笑顔で話していました。



子どもたちが書いた交通指導官への感謝状

信頼関係の構築

議論を通して、子どもたちが多くの考えに触れるためには、前提として学級内での信頼関係の構築が必要です。これからも教師と子どもの信頼関係や子ども同士の人間関係を育て、一人一人が自分の考え方や感じ方を伸び伸びと表現することができる雰囲気を日常の学級経営の中で作ることを意識していきたいと考えています。また、私自身も、より良い生き方について、子どもたちと共に考え、実践していきたいと思います。

【静岡県警発】子供の性被害根絶に協力を！

昨今、児童生徒のスマートフォンの保有率や、ツイッターをはじめとしたSNSの利用の高まりにより、ネットに起因する児童ポルノ、児童買春等の性被害が増加しています。

被害児童生徒の8割が中高生

平成29年1月から11月までの間に、県内で児童ポルノ・児童買春等の性被害に遭った児童生徒の数は59人で、前年同期に比べ8人増加しています。

校種別では、小学生7人、中学生18人、高校生30人、有職・無職少年4人と、中高生が約8割を占めています。

「子供の性被害根絶プログラム」の推進

性被害は、子供の心身に有害な影響を及ぼし、人権を著しく侵害する極めて悪質な行為です。警察では、「子供の性被害根絶プログラム」を策定し、取り締まりやサイバー補導の強化、教育委員会と連携した啓発活動の推進に取り組んでいます。

児童生徒が性被害に遭わないために

性被害を防止するためには、児童生徒、保護者がインターネットの危険性を理解することが重要です。警察が行う非行被害防止啓発講座「すくすくスクラム」、非行防止教室等の啓発活動にご協力をお願いします。

問　警察本部少年課
最寄の警察署
各地区少年サポートセンター
0120（783）410

子どもの体験型防犯講座「あぶトレ!」大好評開催中!!
～あなたの学校でも防犯講座を開催してみませんか～

「あぶトレ!」とは?

あぶないときにどうするかを身に付けるトレーニングのことです。

子どもの安全確保を図るため、子ども自身が「犯罪に遭わないための知識」や「万が一犯罪に遭遇したときに自分の身を守る方法」を実際に体験しながら学ぶことで、子どもたちが犯罪に巻き込まれることを予防し、防犯意識の高揚を図ることを目的として、防犯講座を開催しています。

地域の防犯ボランティアの方々が防犯の知識・技術を学び、講座を実施!!

学校で子どもたちに防犯の指導ができるように県内各地の地域の防犯ボランティアの方々が、犯罪者の視点や行動、防犯の知識及び技術、指導方法を学び、講師として講座の中心となり小学校や特別支援学校で「あぶトレ!」を実施しています。

講師養成研修会

防犯講座

○実施校の先生や子どもの声

- 子どもたちが自分の身を自分で守る方法を具体的に知ることができた。
- 実際に不審者に遭遇した児童が、防犯ブザーを鳴らして危険を回避した。
- 不審者との距離感や実際に捕まえられたときにどうするかを学べた。

あなたの学校でも体験型の防犯講座を開催してみませんか?

地域の力で子どもたちに犯罪から自分自身を守る力を身に付けさせましょう。
防犯講座の詳細については、くらし交通安全課までご連絡ください。

問　くらし交通安全課　℡054（221）3715
ホームページにも「あぶトレ!」開催の様子を公開しています。ぜひご覧ください。
HP　https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-110a/abutore.html

静岡中央高校

通信制の課程で未来にチャレンジ!!

静岡中央高校通信制の課程の魅力をお伝えするため、社会で活躍する卒業生にインタビューしました!

廣瀬明日香さんは静岡中央高校通信制の平成21年度卒業生でプロのサクソフォン奏者です。音楽大学へ進学し、卒業後はプロの演奏家として、東京を中心にさまざまな演奏活動を行っています。平成27年11月には母校である静岡中央高校で講演会&ミニコンサートを開催しました。

―通信制を選んだ理由は?

最初は全日制高校に進みましたが、学業と音楽のレッスンを両立するために通信制に転学しました。

―通信制で大変だったことは?

音楽のレッスンで忙しい中でのレポート作成は、正直大変だと感じることもありました。音楽大学への進学という明確な目標があったので、頑張ることができたのではないかと思います。

―高校時代楽しかったことは?

体育大会などの行事を通して友達ができて、先生方とも仲良くなれたことです。通信制の先生方はレポートの分からないところも丁寧に教えてくださいました。通信制の先生方は本当にすごいと思います。大好きです!

―お仕事をしていて通信制での経験は生きていますか?

通信制でスケジュール管理を自分で行っていたことが今の仕事に役立っています。

―廣瀬さんにとって静岡中央高校とはどんなところですか?

自分のペースで勉強ができて、同時に自分の夢をかなえることができる学校だと思います。

自分だけの学びのスタイルがここにあります。
あなたも静岡中央高校通信制の課程で夢をかなえてみませんか!!

以下の日程で入学説明会を開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

キャンパス名	入学説明会実施日	問い合わせ先
東部キャンパス	平成30年2月21日（水）	055（928）5757
中央キャンパス		054（209）2431
西部キャンパス		053（595）1300

詳しくは 静岡中央高校 で 検索

【高校教育課】

～子どもたちの笑顔のために～
「幼児教育専門員」が幼稚園・保育所・認定こども園・小学校に訪問します!!

Q そもそも「幼児教育専門員」って何?

A 公立幼稚園・こども園、公立保育園の園長等を経験した幼児教育の高い専門性を持った職員です。
現在、幼児教育センターに2人（全県担当）、賀茂地域教育振興センターに1人（賀茂地域担当）配置されています。

Q どんなことをするの?

A 各学校、園、市町などの依頼に応じて訪問し、研修会での講話・助言・企画運営等の支援を行います。

Q 訪問ではどんな効果が期待されるの?

A
- 幼児教育専門員が支援することで、研修の活性化が図られます。
- 幼児教育施設や校種を問わずさまざまな情報が提供され、幼児教育・小学校教育への理解が深まります。
- 地域の幼稚園・保育所・こども園・小学校等の連携が促進され、幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続が図られます。
- 派遣事業の成果を発信することで、市町独自の幼児教育専門員の配置を促進します。

Q どうやったら訪問してもらえるの?

A 各担当部局（市町幼児教育主管課、市町教育委員会など）を通じて、幼児教育センターに「派遣申込書」を提出していただきます。所属園・所（校）により申込手順が異なりますので、詳しくは、就学前教育情報発信サイト『わっ!』に掲載している「幼児教育専門員等派遣実施要項」をご覧ください。

HP　https://sites.google.com/a/neg.edu.pref.shizuoka.jp/youji/home/training

Q これまでにどのくらい訪問しているの?

A 県内21市町33会場に訪問しました（1月末現在）。賀茂地域では、幼稚園・保育所・こども園18園、小学校20校に訪問しています。

幼児教育専門員が子どもの健やかな学びを支えます！
お気軽にご相談ください！

問　県幼児教育センター（県教育委員会内）　℡054（221）3287

静岡県幼児教育推進
マスコットキャラクター「わっぴょん」だよ。
よろしくね。

○幼児教育専門員より～訪問の様子をご紹介します～

先日訪問したA市では、幼稚園・保育園の副園長や主任級の保育者を対象に、「園内研修の推進」のテーマで講義と演習を行いました。

講義では、幼稚園教育要領・保育所保育指針の改訂のポイントに触れながら、「園内研修を充実させるための主任の役割」や「研修で多くの意見を引き出すための工夫」などについて話をしました。演習では、子どもや保育者自身の課題を踏まえて、実際に園内研修のテーマを考えてもらいました。

参加者同士で情報交換もでき、幼稚園と保育園の互いの保育を理解する良い機会となったようです。

研修参加者の感想

- 新教育要領について、ポイントを押さえた講話をしていただき、改めて理解を深められました。
- 園内研修を進める方法が大変参考になりました。
- 演習でさまざまな先生方の意見を聞き、みんな悩んでいることは同じなんだと思いました。
- 幼保こ小の先生方がお互いの教育活動を知り、理解し合うことが大切であると改めて感じました。

総合教育センター あすなろAngle

事前研修の1つの方法として「授業設計アイデアシート」の活用を提案します

小中学校支援課では、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に向けて、「授業設計アイデアシート」の活用方法について研究を行ってきました。研究協力校である掛川市立大浜中学校での実践を基に、事前研修等における効果的な活用方法について提案します。

【これまで紹介していた活用方法】（事後分析）

指導案 → アイデアシート → 改善した指導案

まず、指導案を作成してから…

授業設計診断の4項目で分析

【今回提案する活用方法】（事前に視点をもつ）

アイデアシート → 指導案

まず、アイデアシートに記入

アイデアシートを基に指導案を作成

単元（本時）で身に付けたい力を学習指導要領で確認してから、記入を始めます。

「主発問・学習課題」と、子どもたちが「振り返り」として記述する「学習の成果」を比べ、ずれがないか注目します。

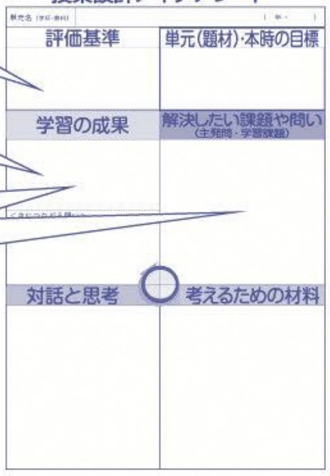
このシートは、「主発問・学習課題」と「学習の成果」が横に並んでいるので、それらのつながりが、見やすくなっています。

【大浜中学校の先生方の感想（一部）】

○シートを活用することで、見る視点や考える視点が明確になり、授業を考えやすかった。

○書いてみると4つの項目が互いに関連し合っていることが分かり、項目間を行ったり来たりしながら、修正することができた。

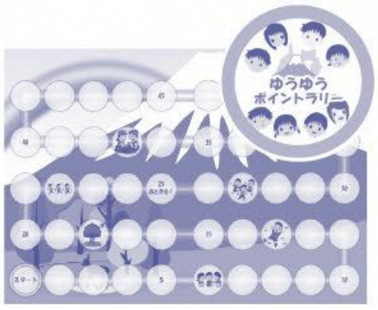
授業設計アイデアシート



【総合支援部小中学校支援課】※平成29年5月実施の授業力向上研修で配布したDVDに「授業設計アイデアシート」のデータが入っています。

LET'S チャレンジ♪ ゆうゆうポイントラリー

「ゆうゆうポイントラリー」とは？



県教育委員会では、学校以外の場でも主体的に学ぶ子どもたちを応援するため、授業外ポイント制度「ゆうゆうポイントラリー」を実施しています。

ポイントは、静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」に掲載されている対象の活動に参加することで貯めることができます。

1時間の学びで1ポイントがもらえ、50ポイントを貯めるごとに認定証と記念品が贈られます。認定証を手にした子どもは達成感を得て、また新たな学びにチャレンジしていきます。

「ゆうゆうポイントラリー」の詳細は、

「まなぼっと」（http://www.manabi.pref.shizuoka.jp）をご覧ください。

450時間！学校外でも学んでいます！

「ゆうゆうポイントラリー」で、なんと450ポイントを貯めた（450時間活動に取り組んだ）静岡市立長田南小学校5年小柳ありすさんにお話を聞いてきました！

―主にどこでポイントを貯めましたか？

JR清水駅の近くにある、静岡市こどもクリエイティブタウン「ま・あ・る」です。「ま・あ・る」では、子どもたちだけで考えたお店で商品を売ったり買ったりして、お仕事を体験しています。私は今、プラバン（※）のグッズを作って販売するお店の店長をしています。

※プラスチックの板に絵を描き、好きな形に裁断してトースターで熱して固めたもの

―学校以外の場で活動して良かったと思うことはありますか？

「ま・あ・る」にはいろんな学校の子が来るので、友達が増えました！

お店ではこども店長として、（同年代の）社員に仕事内容を教えることがあります。人に説明するのは責任も感じますが、楽しいです。これからもいろんなことにチャレンジしていきたいです。

大人顔負けの接客を見せてくれました。

問　総合教育センター生涯学習企画課　℡0537（24）9715

朝霧野外活動センターに出掛けよう！

ホッとキャンプ

朝霧高原で心も体も温まり、ホッとするキャンプをしてみませんか。たき火でご飯を作り、夜はテントで眠ります。日中の活動は基本的には選択活動で、季節のクラフトやお菓子つくりや外遊び、マウンテンバイクなど、色々な活動の中から自分がやってみたい活動を選んで活動します。

いつでもスタッフが一緒にいるので初めてでも安心して参加できます。朝霧の冬を感じながらのんびり一緒に過ごしましょう。

○日　程　1回目（2月）平成30年2月13日（火）～15日（木）
　　　　　2回目（3月）平成30年3月10日（土）～12日（月）
○対　象　不登校児童・生徒、ひきこもりがちな青年／小学校3年生から18歳まで
○定　員　各回15人 先着順 定員になり次第締め切り
　　　　　（最終締切 1回目：2月9日（金）　2回目：3月7日（水））
○参加費　12,000円　／　○申込方法　お電話にてお申し込みください。

223（ふじさん）ウォーキング　富士山の日協賛事業

富士山の麓、朝霧高原を家族で歩きませんか。富士山のことを深く知る「富士山世界遺産出前講座」、冬の富士山が美しく見えるポイントをめぐる「223ウォーキング」、富士山の恵みを味わう「食」など、家族で冬の一日を楽しみませんか。

○日　程　平成30年2月24日（土）9時半～12時半
　　　　　日帰りのイベント
○対　象　家族、小グループ ※未成年者のみの参加は不可
○定　員　150人 先着順 定員になり次第締め切り
　　　　　（最終締切 2月16日（金））
○参加費　600円
○申込方法　参加者全員の①氏名、②年齢、③性別、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号を記入の上、郵送・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

各イベントの詳細は朝霧野外活動センターのホームページをご確認ください。

問　朝霧野外活動センター　℡0544（52）0321　FAX0544（52）0320
Eメール　asagiri@camping.or.jp　HP　http://asagiri.camping.or.jp
〒418-0101　静岡県富士宮市根原1番地

静岡県幼児教育センター発のスマートフォンアプリ！

ふじさんっこ そだてェール

子育てQ&A

子育てや教育・保育に関するQ&Aが満載！検索機能ですぐに知りたいQ&Aが見つかります。

お知らせ

県内で行われる講演会や子ども向けイベントなどのお得な情報をお知らせします！

App Store　Google play

ダウンロード数 3287（平成29年12月末）

高校生の未来応援プロジェクト Future

県内高校のキャリア教育を応援します！

平成30年度の

課外授業実施先募集中

主な実績
◎外部講師を招いた授業の企画運営　◎外部講師の選定と派遣
◎保護者を対象としたセミナーの企画・運営　◎見学先企業の紹介と調整

詳しくは　高校生の未来応援プロジェクト「Futureしずおか事務局」（静岡新聞社営業局内）054-284-9017（平日9:00～17:00受付）

高校生の未来応援プロジェクト Futureは、静岡県教育委員会およびサポートメンバーのご協力により、運営しています。　広告

次回（第197号）の発行は、3月5日（月曜日）です。

Eジャーナルしずおかは47,000部発行　市町教委等のご協力により、静岡県の全ての公立学校等教職員一人一人に配布されています。図書館や公民館等にも配架され、どなたでもご覧いただけます。